

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社テレビ東京

 コード番号 9411 URL <http://www.tv-tokyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 島田 昌幸

問合せ先責任者 (役職名) 経理局長

(氏名) 後藤 浩士

TEL 03-5470-7777

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

配当支払開始予定日

平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	52,230	△12.5	1,560	506.0	1,677	486.6	1,001	—
21年3月期第2四半期	59,718	—	257	—	285	—	△394	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	48.52	—
21年3月期第2四半期	△19.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	74,034	49,311	64.9	2,327.76
21年3月期	71,855	47,654	64.8	2,256.19

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 48,055百万円 21年3月期 46,578百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
22年3月期	—	10.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,340	△12.9	1,058	△20.3	1,279	△9.9	300	—	14.53

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	20,645,000株	21年3月期	20,645,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	461株	21年3月期	411株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	20,644,576株	21年3月期第2四半期	20,644,641株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予測数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、5ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

平成22年3月期第2四半期(3ヶ月)の連結業績(平成21年7月1日～平成21年9月30日) (ご参考)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	25,400	△15.1	253	—	278	—	△63	—
21年3月期第2四半期	29,927	—	△166	—	△158	—	△570	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第2四半期	△3	08	—	—
21年3月期第2四半期	△27	61	—	—

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1)業績の概況

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月～9月)の日本経済は、昨年秋以降の急激な落ち込みから一部で回復に向かい、政府は6月に「景気底打ち」を宣言しましたが、生産や輸出の水準は昨年秋の7～8割程度にとどまっています。また、雇用情勢の厳しさ、個人消費の低迷も続いており、依然として先行きは不透明です。

このような状況で、当社グループの連結売上高は522億3千万円、前年同期比12.5%減、営業利益は15億6千万円、前年同期比506.0%の増益となりました。また、経常利益は16億7千7百万円、前年同期比486.6%の増益、当四半期純利益は10億1百万円、前年同期比13億9千6百万円の増益となりました。

(2)セグメント別の状況

事業の種類別セグメントの業績は以下の通りです。

(放送事業)

放送収入のうちタイム収入は、レギュラー新番組や「世界卓球2009横浜」「二夜連続ドラマ 命のバトン」等の大型特番があったものの、昨年度後半から続く深刻な不況の影響と前年は北京五輪があったことの反動で、230億3千2百万円、前年同期比18.4%の減収となりました。スポット収入は、自動車、飲料など高シェアの業種が出稿に消極的だったことに加え、東京地区のスポット出稿額が90%を割るなど低迷が続き、106億4千7百万円、前年同期比12.5%の減収となりました。タイム・スポットトータルでは336億7千9百万円、前年同期比16.6%の減収となりました。BS収入は、8億6百万円、前年同期比15.6%の減収でした。

番組販売収入は、ローカル各局の営業状況により番組購入費の減額される厳しい環境に加え、4月改編による「水曜ミステリー9」や「スキバラ」等、ローカル局への売上が好調だった番組の終了が響き、22億5千8百万円、前年同期比1.6%の減収となりました。

一方、費用面では番組制作費の削減や、減収に伴う代理店手数料の減少等により、435億6千9百万円、前年同期比14.6%の減少となりました。

以上の結果、放送事業の売上高は448億6千2百万円、前年同期比12.2%の減収、営業利益は12億9千2百万円、前年同期比12億5千万円の増益となりました。

(ライセンス事業)

ソフトライセンス収入のうち、一般番組では「モヤモヤさまぁ～ず2」「ゴットタン」「やりすぎコージー」などのDVDが好調に推移し、前年同期に比べ増収となりました。アニメ事業では、「NARUTO」「遊戯王」「ポケットモンスター」などの主力番組が健闘しましたが、国内外の環境の悪化を反映し、前年同期に比べ減収となりました。映画事業では、「パコと魔法の絵本」のDVDが堅調でしたが、不調な映画もあり、前年同期に比べ減収となりました。ソフトライセンス収入全体としては78億9千3百万円、前年同期比10.6%の減収となりました。

イベント収入は「第28期NECカップ囲碁トーナメント」「ムーミン展」「夏休みフィギュア名曲コンサート」などが堅調でしたが、不調なイベントもあり、3億2千8百万円、前年同期比51.2%

の減収となりました。

以上の結果、ライツ事業の売上高は82億2千1百万円、前年同期比13.5%の減収となりましたが、一般番組のDVDが好調だったことなどから、営業利益は3億4千5百万円、前年同期比17.5%の増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

流動資産は440億9千9百万円、前連結会計年度に比べ20億1千7百万円の増となっております。

これは主に、現金及び預金が50億7百万円の増、受取手形及び売掛金が22億2千4百万円の減、制作勘定が6億2百万円の減となったことによるものです。

(固定資産)

固定資産は299億3千5百万円、前連結会計年度に比べ1億6千1百万円の増となっております。

これは主に、投資有価証券が6億7千5百万円の増、建物及び構築物が2億7千2百万円の減、有形固定資産のその他が2億7千9百万円の減となったことによるものです。

(流動負債)

流動負債は152億4千3百万円、前連結会計年度に比べ45億6千1百万円の減となっております。

これは主に、未払費用が29億1千9百万円の減、流動負債その他が15億7千万円の減となったことによるものです。

(固定負債)

固定負債は94億7千9百万円、前連結会計年度に比べ50億8千3百万円の増となっております。

これは主に、長期借入金が増となったことによるものです。

(純資産)

純資産は493億1千1百万円、前連結会計年度に比べ16億5千6百万円の増となっております。

これは主に、利益剰余金が増となったこと及びその他有価証券評価差額金が増となったことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成21年8月4日に公表いたしました平成22年3月期通期の数値を修正しております。詳細につきましては平成21年11月4日公表の「2010年3月期 第2四半期累計期間業績予想と実績の差異および2010年3月期通期業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,787	9,780
受取手形及び売掛金	17,355	19,580
制作勘定	10,436	11,038
商品	85	51
貯蔵品	14	12
その他	1,449	1,665
貸倒引当金	△29	△46
流動資産合計	44,099	42,082
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,569	7,841
その他(純額)	8,178	8,458
有形固定資産合計	15,748	16,300
無形固定資産		
投資その他の資産	1,134	1,201
投資有価証券	8,596	7,921
その他	4,513	4,362
貸倒引当金	△58	△12
投資その他の資産合計	13,052	12,270
固定資産合計	29,935	29,773
資産合計	74,034	71,855
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,951	3,676
短期借入金	2,600	2,600
未払費用	6,942	9,861
賞与引当金	760	—
未払法人税等	431	497
役員賞与引当金	—	41
その他	1,558	3,128
流動負債合計	15,243	19,805
固定負債		
長期借入金	5,000	—
退職給付引当金	3,536	3,455
役員退職慰労引当金	494	612
その他	448	327
固定負債合計	9,479	4,395
負債合計	24,723	24,200

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,910	8,910
資本剰余金	8,684	8,684
利益剰余金	30,611	29,809
自己株式	△1	△1
株主資本合計	48,205	47,403
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△115	△781
為替換算調整勘定	△34	△43
評価・換算差額等合計	△149	△824
少数株主持分	1,255	1,076
純資産合計	49,311	47,654
負債純資産合計	74,034	71,855

(2)【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	59,718	52,230
売上原価	44,587	38,018
売上総利益	15,131	14,212
販売費及び一般管理費		
人件費	3,460	2,932
賞与引当金繰入額	—	232
退職給付費用	156	171
役員退職慰勞引当金繰入額	86	77
代理店手数料	7,683	6,293
貸倒引当金繰入額	0	30
賃借料	615	639
減価償却費	249	179
その他	2,621	2,094
販売費及び一般管理費合計	14,873	12,651
営業利益	257	1,560
営業外収益		
受取利息	8	6
受取配当金	76	55
為替差益	—	8
受取賃貸料	37	32
その他	44	85
営業外収益合計	166	187
営業外費用		
支払利息	28	42
為替差損	62	—
持分法による投資損失	46	21
その他	1	6
営業外費用合計	138	71
経常利益	285	1,677
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	0	—
役員賞与引当金戻入額	7	—
特別利益合計	8	—
特別損失		
固定資産売却損	—	23
固定資産除却損	26	3
投資有価証券評価損	327	—
ゴルフ会員権評価損	33	—
特別損失合計	388	27

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△93	1,650
法人税、住民税及び事業税	637	376
法人税等調整額	△425	75
法人税等合計	211	452
少数株主利益	88	196
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△394	1,001

【第2四半期連結会計期間】

(単位:百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	29,927	25,400
売上原価	22,598	19,134
売上総利益	7,328	6,265
販売費及び一般管理費		
人件費	1,762	1,445
賞与引当金繰入額	—	132
退職給付費用	77	86
役員退職慰労引当金繰入額	41	40
代理店手数料	3,815	2,983
貸倒引当金繰入額	—	4
賃借料	313	287
減価償却費	127	78
その他	1,356	952
販売費及び一般管理費合計	7,495	6,012
営業利益又は営業損失(△)	△166	253
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	11	5
為替差益	—	6
受取賃貸料	18	11
受取補償金	12	13
その他	14	20
営業外収益合計	61	62
営業外費用		
支払利息	14	26
為替差損	11	—
持分法による投資損失	28	5
その他	0	4
営業外費用合計	53	37
経常利益又は経常損失(△)	△158	278
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
有形固定資産売却損	—	23
固定資産除却損	22	2
投資有価証券評価損	327	—
ゴルフ会員権評価損	24	—
特別損失合計	373	25
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△531	252
法人税、住民税及び事業税	406	261
法人税等調整額	△411	△52
法人税等合計	△4	209
少数株主利益	42	107
四半期純損失(△)	△570	△63

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△93	1,650
減価償却費	1,266	1,158
のれん償却額	—	29
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△61	△41
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	760
退職給付引当金の増減額(△は減少)	105	81
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△123	△118
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	28
受取利息及び受取配当金	△84	△62
支払利息	28	42
固定資産売却損益(△は益)	—	23
固定資産除却損	26	3
投資有価証券評価損益(△は益)	327	—
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	△0	—
持分法による投資損益(△は益)	46	21
売上債権の増減額(△は増加)	1,687	2,224
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,143	567
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,510	△725
未払費用の増減額(△は減少)	△1,336	△2,926
前受金の増減額(△は減少)	△739	△521
その他	△207	△381
小計	473	1,816
利息及び配当金の受取額	88	70
利息の支払額	△27	△37
法人税等の支払額	△253	△449
営業活動によるキャッシュ・フロー	281	1,399
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10	—
定期預金の払戻による収入	20	—
有形固定資産の取得による支出	△1,485	△1,050
無形固定資産の取得による支出	△229	△63
投資有価証券の取得による支出	△10	△0
関係会社株式の取得による支出	—	△71
貸付けによる支出	△22	△9
貸付金の回収による収入	26	22
その他	△262	△172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,973	△1,346

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
キャッシュ・マネジメント・システムによる預り 金の増減額(△は減少)	30	174
短期借入金の純増減額(△は減少)	△600	—
長期借入れによる収入	—	5,000
長期借入金の返済による支出	△143	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△309	△206
少数株主への配当金の支払額	△11	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,034	4,950
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,729	5,007
現金及び現金同等物の期首残高	8,627	9,770
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,897	14,777

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	放送事業 (百万円)	ライセンス事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	50,382	9,336	59,718	—	59,718
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	698	164	862	(862)	—
計	51,080	9,501	60,581	(862)	59,718
営業利益	42	294	336	(79)	257

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分の主要な事業内容

(1) 放送事業……テレビ広告枠の販売、番組の国内地上波放送局向け販売、BS放送関連、番組の制作・技術等

(2) ライセンス事業……放送番組の周辺権利を利用した事業、映画出資事業、イベント事業、音楽著作物の管理等

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	放送事業 (百万円)	ライセンス事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	44,173	8,057	52,230	—	52,230
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	689	164	853	(853)	—
計	44,862	8,221	53,084	(853)	52,230
営業利益	1,292	345	1,638	(77)	1,560

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分の主要な事業内容

(1) 放送事業……テレビ広告枠の販売、番組の国内地上波放送局向け販売、BS放送関連、番組の制作・技術等

(2) ライセンス事業……放送番組の周辺権利を利用した事業、映画出資事業、イベント事業、音楽著作物の管理等

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。